

## 2020年度春セメスター APU GLAD プログラム

### 1. APU GLAD プログラムについて

APU GLAD (Global Learning for sustAinable Development) プログラムは、1-2 セメスター生(国内学生・国際学生)を対象とし、ゲストスピーカーを含めたオンライン上での講義やグループワークを通して、世界市民として世界の問題を理解し、さらに解決策を探求するプログラムです。プログラムが目標とする学習内容は次のとおりです。

- 1) 世界市民として世界を見る枠組みを複数学ぶ
- 2) 言葉だけでなく、世界への貢献を現実化する手立てを学ぶ
- 3) 大学キャンパスで、また海外学習でこれからどのようなことを学ぶべきかを学ぶ
- 4) オンライングループワークを通して日本語または英語による効果的なコミュニケーションスキルを学ぶ

本プログラムはキャンパスに来ることが出来ない状況下でも、APUの多文化・多言語・多国籍なキャンパス環境を活かした多文化協働学修を実施したいという思いから作られました。新型コロナウイルスの影響で春セメスターの海外学修プログラムも中止になっていますが、多様なバックグラウンドをもった学生との協働学修に興味がある学生は是非本プログラムに参加してください。


### 2. プログラムの詳細について

2020年度春セメスターの APU GLAD プログラムは以下の内容で実施されます。

科目名	特殊講義(共通教養科目)
担当教員	近藤 祐一 教授
実施形態	オンライン上での講義、グループディスカッション、調査活動、グループプレゼンテーション
授業期間	2020年度春セメスター 第2クォーター
履修登録	2020年度春セメスター 第2クォーター科目として履修登録(自動登録)
単 位	2単位(2020年度春セメスターの履修科目登録上限単位数には含みません)
成 績	A+, A, B, C / F
開講言語	E/J ※講義は日英両語で実施する。
募集人数	150名

### 3. プログラムの申請と選考について

申請書類に不備がある場合は、選考対象となりませんので注意してください。

申請資格	申請時点において、次の要件を満たす学生。 ① 1-2 セメスター生であること(国際・国内を問わない) ② 申請時点で2セメスター生である者は1セメスター修了時まで14単位以上修得していること
申請書類	オンライン申請フォームより申請(アカデミック・オフィス ウェブサイトから申請可能)※志望理由を含みます。 URL: <a href="https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/136618?lang=ja">https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/136618?lang=ja</a> 
申請期間	2020年5月20日(水)~6月3日(水)16:30 締切
選 考	国内学生と国際学生のバランスを考慮したうえで、志望理由書を重視した書類審査により選考を行います。必要に応じて面接を行う場合があります。
合格発表	2020年6月12日(金) 17:00以降に Campus Terminal の【あなた宛の重要なお知らせ】にて通知します。

## 4. プログラムに関わるスケジュール

日付	授業回	内容
6月24日(水) 5-6限	1	オリエンテーション 1-授業の紹介、個人の学びの目標を立てる
	2	オリエンテーション 2-グループ分け、アイスブレイキング、グループの学びの目標を立てる
7月1日(水) 5-6限	3	世界市民として世界の問題を考える-グループブレインストーミング
	4	世界市民として世界の問題を考える-プロジェクトピック発表
7月8日(水) 5-6限	5	世界市民として世界の問題を考える-ゲストスピーカー講義および中間発表
	6	
7月15日(水) 5-6限	7	世界市民として世界の問題を考える-ゲストスピーカー講義および中間発表
	8	
7月22日(水) 5-6限	9	中間アセスメント-学びの目標を振り返る、中間発表
	10	
7月29日(水) 5-6限	11	課題ディスカッション
	12	
8月5日(水) 5-6限	13	最終プレゼンテーション
	14	最終振り返り、最終レポート作成

※ミーティング ID は、合格発表時に通知します。

## 5. 免責事項・注意事項

### (1) プログラムの中止や内容の変更、参加の取り消し

本プログラムは、新型コロナウイルス感染症の拡大やそれに伴う政府もしくは地方自治体の指示・要請、その他不可抗力に起因する事態が発生した場合、その他の事情等によりプログラムの中止や内容の変更を行う場合があります。

また、本プログラムはグループワークを前提にしているため、参加者の積極的な授業参加が必要です。受講態度や出席状況などを勘案し、受講不適当と判断された場合、合格発表後であっても、参加者のプログラム参加が取り消されることがあります。その場合成績評価は原則として F(不合格)となります。

### (2) プログラム参加決定後(合格発表後)の辞退について

大学は皆さんがプログラム申請をした時点で参加の意思があるものとして選考を行います。プログラム参加者決定後(合格発表後)に人数の変更があった場合、プログラム自体の実施が不可能になることや、他の参加者の授業内容に影響を与える場合があります。従って、プログラム参加決定後(合格発表後)の辞退は認められません。

## 6. その他

### (1) 個人情報の取扱いについて

プログラム参加に関わる調整・手続きを進める上で、第三者(APU 教職員、ゲストスピーカー)に対して個人情報を提供することがあります。提供する情報には、氏名、学籍番号、国籍、出生地、所属学部、年齢、語学力があります。

### (2) 姿勢

プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、参加者自身の姿勢や努力が大きく左右します。異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。各自でプログラムに参加することによって得られる学びの目的をしっかりと決めてください。その他、書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。

### (3) 履修計画について

本プログラムの参加期間が、私用、正課の講義・補講や定期試験・追試験・履修科目登録期間、各種

言語検定などと重なる場合も特別な配慮はありません。あらかじめ、学年暦、自分のスケジュール、プログラムのスケジュールを確認してください。

本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。プログラム合格後に問題が判明した場合も、履修の特別配慮等はありません。自己の責任において、プログラムへの応募を行ってください。

(4)国内学生と国際学生の比率について

参加申請状況によっては国際学生のみ、国内学生のみグループが生じる可能性があります。予めご了承ください。

## 7. 問い合わせ先

アカデミック・オフィス B 棟 1 階

TEL 0977-78-1101 / FAX: 0977-78-1102

Email: first@apu.ac.jp

担当者: アカデミック・オフィス 前田、橋爪、麻生